



太平洋地域におけるTPP協定や東アジア地域におけるRCEPの共同声明に代表されるような、東アジア地域における経済連携が進む一方、中国が主導とされる「一帯一路」構想の提起やアジアインフラ投資銀行の設立に見られるように、新たな経済交流圏構築の動きがクローズアップされている。このような経済連携に対して、ASEAN諸国がどのように受け止め対応しているのか、アジア進出の日本企業にどのような影響を及ぼしているのか、どのような対策がみられるのかについて最新の研究事例を学ぶため、専門家によるセミナーを開催します。

平成  
28年 3月25日 金

10:00～12:30 (開場 9:30)

北九州市立大学 小倉サテライトキャンパス  
北九州市小倉北区浅野1-1-1 アミュプラザ小倉7F

## 日本のサービス系企業のASEAN展開

香港中文大学工商管理大学院国際ビジネス研究センター長・教授 牧野 成史氏  
日本大学法学部経営法学科 准教授 臼井 哲也氏

## 「一帯一路」構想と中国東南アジアの接近

シンガポール国立南洋理工大学南洋公共管理研究院研究員 Xin Fan 氏  
同 研究院長教授 劉 宏 氏

参加無料

中華ビジネス研究センター  
新春特別セミナー  
①日本のサービス系企業ASEAN展開  
②「一帯一路」構想と中国東南アジアの接近